

No.	わかったこと
1	・体内と体外の違い →どのように違いますか
2	・アミノ酸がどうなるのか →どうなりますか
3	・細胞のタンパク質と食べるタンパク質は違う →どのように違いますか
4	・タンパク質もアミノ酸も種類がたくさんあって、タンパク質の種類の違いは、アミノ酸の並び方や数である →タンパク質の種類はどれくらいですか 一方、アミノ酸の種類はどれくらいですか
5	・タンパク質が消化されて吸収される。 →どのように消化されて、どのように吸収されるのでしょうか
6	・タンパク質の吸収のされ方 →具体的にどのようになっていますか
7	・タンパク質がどのようにして細胞ではたらくタンパク質になるのか →どのようにしてなるのですか？
8	・タンパク質とアミノ酸の関係や行動について →どんなことがわかりましたか
9	・タンパク質を口から取り入れて、細胞ではたらくタンパク質になるまでの流れ。 →具体的にどんなことがわかりましたか
10	・タンパク質とアミノ酸の関係 →どのような関係ですか ・種類 →何の種類ですか どんなことがわかりましたか
11	・生物の違いにアミノ酸が関係している →どのように関係していますか
12	・生物は、外からタンパク質を取り入れ、アミノ酸に分解し、またタンパク質へと構築している。 →タンパク質を取り入れるのは、アミノ酸に分解しているのは、タンパク質へと構築しているのは、それぞれどこですか
13	・タンパク質はアミノ酸が集まって、自分のタンパク質になる。 →集まるのですか
14	・タンパク質がどのようになっていくのか →どのようになっていくのですか
15	・タンパク質とアミノ酸の関係について →どんな関係でしたか
16	・タンパク質とアミノ酸の関係が思った以上に深い →どんな関係でしたか
17	・あんまり理解できなかった →自分で読んでわからない場合は、遠慮なく、他の人に聞きまわってください。
18	・タンパク質やアミノ酸の性質 →どんな性質がありましたか
19	・アミノ酸の種類が思ったより少なかった →どう思っていましたか どのくらい少ないのですか
20	・タンパク質が重要なものだ →どんなところが重要ですか
21	・体の内と外は、ぱっと見じゃわからない →何をぱっと見ますか ・20種類しかないこと →何が20種類ですか
22	・タンパク質はアミノ酸が集まってできた →集まってどのようにしてできたのですか
23	・食べたタンパク質がどのように体に入って、細胞ではたらくタンパク質になるのか →どのようにですか？ ・体外と体内の境目 →境目はどうなっていますか。
24	・体外と体内の違い →どう違いますか？ ○自分たちで理解するやり方は、友達に聞く、教えるができてinputしやすい。
25	・「体内に」とは消化された上で、細胞に吸収される。 →何が消化され、何が吸収されるのですか ○「体外に」とは、胃などの中の空間の中。立体的に考える。タンパク質をアミノ酸に分解するのは、体外。
26	・細胞のこと →どんなことがわかりましたか ・アミノ酸のこと →どんなことがわかりましたか ・体内のこと →どんなことがわかりましたか
27	・タンパク質とアミノ酸のでき方（どこで消化されるのか） →どんなふうに見えるのですか
28	・体外と体内の差がハッキリとわかった →どう違いますか
29	・消化の意味が少しだけ、だいたい。 →消化の意味ってなんですか ○自分で授業を進めて、どんどんやらなきゃいけない
30	・タンパク質とアミノ酸のつながり →どんなつながりですか
31	・（アミノ酸の）数と並び方が生物の違いになる。 →生物の違いの前に、何の違いになりますか ・体内で（タンパク質は）分解されない。 →いずれ学びますが、分解はします。でも何はしないのでしょうか ○アミノ酸の多数結合によって、タンパク質ができています。 ○口の中や消化器の「空間」=体外。
32	・アミノ酸は、どの生物でも共通のものを持っているので、体内に取り込んでもOK! でもタンパク質は、生物によって、それぞれ独自のものを 持っているの、体内には取り込めない。 →「生物が共通のアミノ酸をもっている」というよりも、「生物の（細胞の）タンパク質を構成するアミノ酸はどの生物でも共通している」と いうことです。タンパク質は、生物によってそれぞれ違っていますが、体内に取り込めない直接の理由は他にあるのではないかな、と=中学校 までに習った知識で良いと思います。 ・食べ物（タンパク質）を体外（消化器）でアミノ酸に変換し、体内（細胞内）に吸収し、自分独自の「細胞で働くタンパク質」をつくる。 →アミノ酸に変換するってどういうことでしょうか。
33	・アミノ酸が集まって、タンパク質ができる →集まるのですか
34	・タンパク質は、体内で分解されてアミノ酸になる →「体内」ですか
35	・アミノ酸のでき方と使われ方 →具体的にどのようになっていますか ・胃などが体外なのを初めて知った →胃などのすべてが体外ではないですね。胃などの「どこ」が体外でしょうか

No.	わかったこと
36	・消化器は体内外である →消化器の「どこ」が外で、「どこ」が内ですか？ ○タンパク質は、アミノ酸からできている。
37	・消化管は体外である＝概念的には理解したけど、感覚的にわからない。 →消化管の全部が体外ではないですね。消化管の「どこ」が体外ですか →概念的な理解からのスタートでよいですよ。感覚的にしっかりといくには、他の人と対話することで、解決していくことも多いと思います。
38	・タンパク質は元々アミノ酸だった →元々とはどういう意味ですか ・タンパク質は酵素にもヘンシンする →ヘンシンとはどういうことですか。これは特に確認してください。勘違いは避けたいところです。
39	・消化するところや、食道などの臓器は体外である →食道のすべてが体外ではないですね。食道の「どこ」が体外ですか
40	・体内は胃とかが入らない →胃も体内である部分があります。胃の「どこ」が体内ではないのですか ○タンパク質は20種類のアミノ酸でできている
41	・食べたタンパク質がどのような過程を経て、細胞ではたらくタンパク質になるのか →どのような過程ですか ・タンパク質はアミノ酸がつながってできている（量や配列で種類が変わる） →量でよいですか 何の配列で何の種類が変わるのですか
42	・タンパク質は、消化酵素によってアミノ酸に変わる →変わる というのはどう変わりますか ○アミノ酸の数や配列によって、タンパク質の種類が異なってくる。 ・20種類ある →何が20種類ですか？
43	・タンパク質をなぜ分解して、もう一度タンパク質にするのか。理由は、他のタンパク質を体内に入れてはいけなくて、一回体外で分解するため →それが理由ではないと思います。他の生物のタンパク質を体に入れてはいけなくて（というか入れない）のは事実ですが、なぜ分解しているのか＝なぜ消化しているのか、という直接の理由は別にあります。そこは、中学校の知識で良いと思います。
44	・タンパク質はそのままでは吸収できない。 →ではどうやって吸収していますか ・腸などの消化器は体の外。 →消化器の「全部」が体の外ではないですね。「どこ」が体の外ですか。
45	・今回の授業でわからない問題は、答えを見てもわからない。 →「確認問題」は「授業の前提・目標」がわかっているかどうかを確認するための問題です。先にやってみて、わからなければ、まずは「授業の前提・目標」を理解することをめざしてみてください。
46	・胃や腸は体外 →胃や腸の「全部」が体外ではないですね。「どこ」が体外ですか。 ○アミノ酸のつながる数や並び方の違いによって、タンパク質の違いが生じる。
47	・胃や腸は体内ではない →胃や腸の「全部」が体内ではない、ってわけではないですね。「どこ」が体内ではないですか。 ・もっているアミノ酸は同じでも、くっつき方がそれぞれだから、生き物に違いができる。 →もっているアミノ酸とは、どこにあるアミノ酸ですか
48	○わからなかった →いろんな人に聞きましょう
49	○まだあまりわかっていない。 →人に聞いて解決していきましょう。
50	○アミノ酸の確認問題で、教科書を見て調べて答えを探すことができた →それは良かったです。そのあたりで困っている人も多数いますので、ぜひ、そのコツを伝えてください。
51	○タンパク質は生物によって異なる。
52	○タンパク質は体に含まれている
53	○生物の形質の違いは、タンパク質の違いによって生じている。
54	○タンパク質の違いは、アミノ酸の数と並び方の違いだ。
55	○タンパク質はアミノ酸でできている。
56	○タンパク質はアミノ酸からできている。
57	○タンパク質は、アミノ酸がつながっている。
58	○タンパク質はたくさんのアミノ酸でできている
59	○タンパク質はアミノ酸がくっついてできている ○プリントができた。
60	○タンパク質はアミノ酸でできている。
61	○タンパク質は違っても、元となるアミノ酸は共通。（タンパク質を構成するアミノ酸の）数や配列によって、タンパク質の違いが生まれる。
62	○タンパク質はアミノ酸で構成されている。消化され、1度、アミノ酸のばらばらに分解され、それがもう一度、他の並び順でくっついて、最初とは別のタンパク質になる。
63	○消化器の中の空間は、体の外になる
64	○タンパク質はアミノ酸がつながってできている。

No.	わからなかったこと
1	生物基礎03の(1) →どんなところがわからなかったですか
2	「体の外」と「体の内」という言葉がわからない
3	②の体内で分解されて(どっち?)…というのがわからなかった。
4	どこが体内なのか(胃や腸とかの消化器が体外なのはわかった)
5	体内と体外がはっきりしない。
6	体内と体外の違いはどこからなのか
7	体内は、どこからが体内で、どこからが体外か、わからない。
8	体内 →授業のメインテーマではないので、こちらで少し補足説明しますが、あとは、いろいろな人に聞いてください。 消化、タンパク質 →これは「授業の目標」なので、いろんな人に聞いて解決してください。
9	体内と体外がどこで区別されるのか、調べたがわからなかった。 →授業のメインテーマではないので、こちらで少し補足説明しますが、あとは、いろいろな人に聞いてください。 他人との関わり方 →新しい体験だと思えますので、「三方よし」を意識しながら、トライしてください。
	2~7、8・9の"体内と体外"について →授業のメインテーマではないので、こちらで少し補足説明しますが、あとは、いろいろな人に聞いてください。
10	あまりわかっていない。
11	いっぱいわからないところがあります。頑張ります。
12	全体的にわからなかった。
13	もっと理解したいと思った。友達の意見も、もっと聞けば良かったです。
	10~13 →はい。わからないときは、まず人に聞きましょう。そして、わかったことができたなら、それをできるだけ多くの人に説明してください。この繰り返しが、この授業の基本です。
14	わからないところがわからない。 →ゴールは「授業の目標」ですので、それをわかるために何がわかれば良いのか、というように、1つ1つ解決して行ってください。いろいろな人に聞くことも解決の方法として大事です。
15	人に話しかけれなかった →少しずつ慣れていけば良いので、焦らずに。相談できる人がいると、わかるが増えますので、そういう人を少しずつ増やしていけると良いと思います。
16	確認問題の(エ)と(キ)が間違っていて、わからなかった
17	確認問題の(カ)(キ)がわからなかった。
18	確認問題の(1)の②がxの理由
	16~18 →なぜその答えになるのかを、いろいろな人に聞いてください。
19	確認問題(2)の(エ)の配列の意味 →辞書で調べるか、知っている人に聞いてください。
20	x・○の問題で、教科書を見ながらやったけど、間違えた
21	確認問題の空欄を教科書を見ながら埋めようとしたけど、教科書と全然違ってて苦労した。
	20・21 →教科書はあくまでも必要な情報を提供する資料のひとつですので、問題の解決にまるまる当てはまるとは限りません。「授業の前提」「授業の目標」を確かめ、理解しつつ、問題を解いて行ってください。
22	確認問題が最後までいかなかった →決められた時間内に「授業の目標」の文をクラス全員がわかることがゴールです。確認問題は、あくまでもそのための道具ですので、うまく利用してゴールをめざしてください。
23	課題になっている図を描くやつがわかんなかった。 →図はどんなものでも構いません。人に説明できるためのものであれば、良いです。大事なことは「授業の目標」の文が理解できていることです。図はあくまでもそのための方法の一つに過ぎませんので。
24	課題の意味はよくわかったけど、書き方をどうすればいいか →図を描くということですね。どんな図でも構いません。自分が説明するために必要な、あると便利な図を作ってみてください。大事なことは、授業の目標です。図はあくまでも方法のひとつに過ぎません。
25	説明できるような図と文を書いたけど、言葉が出てこなかった(大事な) →言葉が自分ではうまく出せないときはありますね。そういうときこそ、他の人に聞いてみると、良い解決策が見つかると思います。
26	タンパク質がどういうものか →大事なテーマなので、周囲の人と情報交換をして、明らかにしていってください。
27	タンパク質がどこで分解されたのか →これは体内・体外で話題になっています。ぜひ、他の人に聞いてみてください。

No.	わからなかったこと
28	タンパク質からアミノ酸までの流れのしくみ →流れのしくみとは、どういうことを指していますか
29	タンパク質とアミノ酸の関係がよくわからない。 →大事なテーマなので、いろんな人に聞き、教科書なども読み、解決してってください。
30	タンパク質のこと →どんなことがわからなかったですか？
31	タンパク質のはたらき →前回、動画で見たように、タンパク質の「はたらき」はいろいろです。この授業の目標は、「タンパク質のはたらき」ではないですが、そのあたりはどうですか？
32	タンパク質自体が何かわからない →いろいろな人に「タンパク質は何か」ということで質問してみてください。
33	どうやってタンパク質を取り入れてるか。タンパク質がどういう動きをしているのか。 →タンパク質の取り入れ方は説明があると思いますので、探してみてください。タンパク質の動きとは、前回の動画のことでしょうか？それとも…
34	タンパク質が分解された後、アミノ酸になり、そのアミノ酸が吸収されて、その後はどうなるのか
35	どこで（どの器官で）消化や分解、吸収するのか
36	消化と吸収・呼吸とは
37	体外でどうやってタンパク質を消化？（How?）
	34～37 →これは中学校の知識だと思いますが、生物図録にも出ていますので、参照してください。
38	他の生物のタンパク質が取り込めない理由
39	他の動物のタンパク質は、なぜ分解しなければならないのか。
	38・39 →消化吸収の本来の意味を考えてみてください。中学校での知識で十分です。
40	吸収について。吸収された後のタンパク質の行方は… →吸収されたのはタンパク質ではなくアミノ酸ですね。そこから先は中学校の知識だと思いますが、生物図録にも出ていますので、参照してください。
41	たまにタンパク質のことか、アミノ酸のことはわからなくなるから、そこをしっかりと区別して覚えたい。 →文を読む時は、主語が何かを確かめてください。
42	もう少しアミノ酸のことが知りたい →深く詳しく知りたいときは、「生物図録」さらには図書室の本、あるいはネット情報にあたってください。
43	教科書で、生物は何でできているのか調べてみたけど、わからなかった。 →「何で」については、いろんな見方がありますね。生物は「細胞」でできている…ということは、どこかに書いてあります。体の構成成分であれば、p.62の欄外に図があります。その他であれば、「生物図録」も参考にしてみてください。
44	DNAが何か。DNAとの関係（?）
45	アミノ酸がどのようにタンパク質になっていくのか。
46	転写・翻訳の理解ができない!! mRNA（?）とか…
47	転写?がわからなかった。
48	どこでアミノ酸からタンパク質がつくられるのかわからなかった。
	44-48→これからの授業のテーマです。お楽しみに。
49	図や1つのストーリーを作成するのが難しかった。 →ストーリーがあるということがつかめているのは、素晴らしいです。文の意味を理解し、どうつながるのかを確かめてってください。
50	なぜ、すべての生物でアミノ酸が共通なのかわからない →素敵な問いです。まさに生物の本質的なことです。これはそのうち取り上げます。
51	なぜ生物の種類によって違うタンパク質を、どの生物にも共通しているアミノ酸にすることができるのか →これは今回の「授業の目標」と関係する「問い」ですね。ぜひ、納得いく答えを求めてください。
52	消化と分解の違い →消化は特定の分解です。吸収を前提にした分解ですね。分解にはもっと広い意味があります。
53	生物のアミノ酸が全て共通しているってどういうことですか？ →生物のタンパク質を構成するアミノ酸は、全ての生物で共通しています。これは今回の「授業の目標」でもありますので、ぜひ、納得いく答えを求めてください。

No.	困っていることなど
1	「xの理由」など、文章で書くのが苦手。 →そういう人は多いと思います。でもこれからますます大事になってきますので、そのためにこのような授業で、その力を身につけてほしいという、願いがあります。がんばってください。
2	確認問題の空欄を教科書を見ながら埋めようとしたけど、教科書と全然違ってて苦労した。 →教科書はあくまでも必要な情報を提供する資料のひとつですので、問題の解決にまるまる当てはまるとは限りません。「授業の前提」「授業の目標」を確かめ、理解しつつ、問題を解いていってください。
3	グループでやりたい →方法はみなさんにお任せしています。大事なこと＝目標は、クラス全員が時間までに「授業の目標」を達成することと、そして、活動で意識することは「三方よし」です。その条件を満たせるように、それぞれ工夫してください。
4	こんなに"自分で"進めていく授業は初めてだった。みんなともっと交流すれば、学びが深まると思う。 →はい、その通りです。ぜひ、交流に多くの人を巻き込み、学びを深めていってください！
5	しっかり教科書から読み取れたと思います。 →それは良かったです。困っている人や解決できない人も多数いますので、読み取れたことを伝えることで、自分の理解や定着を進め、そして多くの人のゴール到達を支援してください。
6	すぐに友達に聞けない →慣れれば大丈夫だと思います。もし、人に聞くのが苦手な場合は、そのことを周囲の人に伝えておくと、動ける人が動いてくれます。そうやって助けてもらうのもあります。お互いに自分の持ち味で踏み出し合いましょう。
7	テキストの文を何度も何度も読まないで理解できません。＝スピードが遅くなる。 →「読んで理解する」ことは重要な活動ですので、それが早くなるように訓練することも、この授業で皆さんが身につける能力のひとつです。頑張ってください。
8	とくにないですが、わかったら先に進んでいいのかとまどう →もちろん先に進んで構いません。みなさんの学びを妨げないことが、私たちの重要な役目でもあります。ただ一つ、忘れてはいけないことは「三方よし」です。クラスにいるわからない人をそのままにしておくことは、結果的にわかっている人たちにとってもマイナスになります。だから自分がわかったと思ったら、周囲で「わからない、困っている」という人を支援した方が、圧倒的に得です。そこがこの授業の肝（きも・要点）でもあります。ただ、支援する必要がない（他の人が支援してくれている、自分たちで取り組んでいる）状態であれば、どんどん先に進んでおくことは、また広い意味で、他の人たちを支援することにつながります。
9	とくになし！ 楽しい！ →周りの人たちがそうなると、もっと楽しいですね。そのためにできることも考え、チャレンジしてください。
10	どこを見て調べればいいのか、わからない。 →どんなことを調べますか？ 基本は教科書（ページはプリントに書いてあります）。あとは必要に応じて「生物図録」も活用できます。そして、周りの人たちとアイデアや知恵・知識を大いに活用してください。それでも困ったときは、遠慮なくご相談ください。
11	どれくらいの積極性をだせばいいのかつかめない →もうそれは遠慮なくどうぞ！ 目標を全員が時間内で達成できるように、積極的に取り組んでください。
12	ノートの作り方がわかりません。テストのために理解を深めたいけど、プリントの内容をノートに写して、もう1度問題を解く方法がいい？ →どういう方法（ノートの作り方）が良いかは、人によって違います。だから万人にベストなノートの作り方というのはありません。ノートを作るうという思い、そして何のために作るノートなのか、その目的を意識して、自分のオリジナルノートをつくってみてください。そういう力は、これから先に役立ちます。
13	まだ自分にとって、いいやり方が見つけられていない。まとめるのが好きだけど、まとめたあと、どーすればいいかわからない →自分の学びのスタイルを見つける、作り上げることも、この授業のねらいのひとつです。ちなみに、今までは何を目的として「まとめ」ていたのでしょうか？ 「まとめる」ってどういうことなのでしょう。それによって、「まとめる」という活動も違うものになると思います。「授業の目標」を達成することが授業の主たるねらいです。そのために「良い方法」としての「まとめる」は何かを探してみるのも面白いと思います。困ったら相談に来てください。
14	まだ理解していないことが多々あるので、1回の授業を大切にしていきたいです。 →毎回の40分間は、家や寮では絶対に得られない場です。同じ目標を目指し、クラスの31名もの多様な人たちと一緒に協働できる、そんな場は他にありません。だから、そのことを有効に活用して、1回1回の授業を大切にしてください。
15	わからないことばかりが増えていく。どこがわからないかもわからない。もっと解説してほしい。 教科書のことしかわからなくなる。 →学ぶことで「わからないことが増える」のですから、まさに「学んでいる」ということですね。ただし、わからないときに情報量を増やすと、混乱が増すというのが一般的です。限られた知識で十分ですので、そこからいろいろな人と話し合う中で、整理されていくと、わかっていることとわからないこと、新たな疑問や謎が生まれます。その段階で、それを解決する情報を得ていくと、自分の中で学びが整理され、本当にわかる、世界を得ることが出来ます。そのときには、教科書などをとっくに飛び越えていると思います。期待しています。
16	わからないところが目標からそれているかわからない →面白い視点ですね。そういう場合は、今一度、目標をはっきりと意識して、目標に向かってください。それで解決できちゃえば、わからないことが目標から逸れているってことになりまして、解決できなければ、わからないところは目標に到達する上で、大事な課題ということになると思います。常に目標を意識する、ということですね。
17	何ページを見たらいいのか、はじめ戸惑った。 →教科書の必要なページはプリントに示してありますが、あとはそれぞれの調べたいものに応じてなので、いろいろ取り組んでみてください。あらかじめ目を通しておくと、どこになががかりかかわかります。他の人に、こういうことはどこに書いてある？って聞くのも手ですね。
18	何をすればいいのか、わからなかった。席は自由に立ち歩いてもいいのですか？ →みなさんが協働して学ぶ相手は、自分以外のクラスの31名です。誰とどういうタイミングで関わり合うのかは、みなさんの工夫次第ですので、その方法はお任せしています。なので、座っている方が不利だと思います（周辺には最大でも8名しかいませんので）
19	何をすればいいのかわからなかったけど、これからやっていくうちに慣れたい。 →今までは授業中にやるのが指示されていたと思いますので、指示通りにやればよかったわけですが、この授業では、自分にとって、相手にとって、周りの人たちにとって何をすればよいかを、一人一人が考えて実行することが求められています。でもあまり小難しく考えると、人間身動きが取れなくなることもありますので、まずはやってみる、ってことです。いろいろやりながら、それぞれのコツをつかんでもらえれば良いと思います。
20	間違いを直すこと、（説明できるように）図をかけるようになること →他の人と協働することで、解決できることがたくさんあると思います。自分だけでなんとかしようとしなくて良いですので、他の人の力を借りてください。そしてできることがあれば、自分の力を他の人のために使ってください。

No.	困っていることなど
21	教科書と1対1は辛いです。全然わからなかったです… 最後に授業をまとめる先生の話が聞きたいと思いました（私の希望ですが…）。 →「授業の目標」の達成には、教科書と中学校までの学習事項、あとは多様な人との対話とそれぞれの経験がベースにあれば、理解できる内容だと判断しています。それ以外のことはまた別ですね。必要なものがあれば、持ち込んでいただいて全く構わないです。「授業のまとめ」については、授業の最後のタイミングで、クラス全員が共有できる「まとめ」をすることは、現実的には不可能です。誰かにとっては有益なまとめになるかもしれませんが、他の人にとっては意味不明になることもあります。そのために時間を奪うことは、後者の人たちを見捨てることにつながるとお思いますので、それはしないようにしています。振り返りは全員に大事ですので、5分間だけ集中してやってもらいますが、それ以外の時間は、全員に有効な時間として利用してほしいというのが、授業設計者である私の願いです。個人的なまとめが必要な場合は、授業外でいつでもお越しください。
22	教科書を見てもわからないところがあった。 →教科書は万能の本ではないので、そういうものも含めて、どんどん人に聞いていきましょう。教科書はあくまでも特定の情報を提供する資料に過ぎません。
23	近くの人に教えてもらったりすることは、とてもいいことだと思った →そうやって、お互いにどんどん理解していけると良いですね。あと、クラスは自分以外に31名いますので、遠い人でも良いですよ。
24	初め、何をすればいいのかが、わからなかった。 →もう大丈夫ですか？ わからなかったら、遠慮なく、他の人に聞きましょう。「何をすればいいの？」って。
25	時間の使い方がわかりませんでした。これからついていけるか不安になりました。でもがんばります。 →時間の使い方、これは人にとって永遠の課題です。すべての人に平等に与えられている唯一の存在が「時間」ですが、これは使い次第で、大きな違いを生みます。だからこそ、自分でしっかりと時間管理ができるようになることは、みなさんのこれからの人生で極めて重要な課題でもあります。そういうことに一緒に取り組む仲間と共にチャレンジすることが、学校での学びの大きな意味になります。そこに気づけたことは素敵なことだと思います。
26	自分だけでは理解できないけど、他の人に聞いても納得できなかったら、どうすればよいのか。 →クラスの授業であれば、最大31名に聞けます。まずはそこから。それでもわからなければ、授業中でも構いませんので、来てください。授業外はいつでもどうぞ。
27	自分でやるのが難しい。何をしたりすればいいか、わからない。 →自分だけでやるのではないのが、この授業です。他に31名の仲間がいますので、互いの凸凹を補い合いながら取り組んでください。何をやるかは、「授業の目標」の達成については、教科書で十分だと思います。
28	自分で調べるのも大切だと思うけど、先生に黒板やiPadで教えてもらいたい。 →今回の単元の中身は、印象を持つということではなく、しっかりとつながりを理解する必要がありますので、「授業の目標」「授業の前提」そして教科書の必要箇所を読んで、何と何がどうつながるのかを理解すること＝人に説明できるようになることが求められています。理解の仕方は、十人十色です。1人の先生の一通りの講義では、わかる人とわからない人が生じますし、受身だけで何もできない人も生じます。集団としての学習の能率や成果は極めて低くなります。また、自分で読んでわかること、わからないことをはっきりさせることは、学ぶことの基本でもあるので、それが普通にできるようになってもらうことも、授業の大きな狙いになっています。以上の理由で、授業の進行に関することと全員に共通して必要な振り返りの時間以外は、極力、全体で一斉に同じ活動をするのは避けています。ただし、授業外でしたら、相談や質問、教えて欲しいというのは、全くOKですので、遠慮なくお越しください。
29	自分で読んで考えてもわからないけど、わかった人が言葉で教えてくれたら、理解ができました。 →それはよかったです。そうしたら次は、理解できた自分が、自分の言葉で他の人に伝えてあげてください。そうやってつながりが広がり、理解が広まります。
30	周りの人に、もっと聞いてみればよかった →まだこれからですから、どしどし聞いてください♪
31	初めて授業を受けたから、こんな感じなんだーと思った。 →自分で何をするか、が大事になりますね。
32	消化されてからの過程がまだよくわかっていない気がする。 →まずは「授業の目標」の範囲で確認してってください。基本的には、中学校の知識で解決できます。
33	上手く友達に説明ができなかった。 →説明をする・説明してもらおうという活動を通して、伝わる時と伝わらない時があります。同じ説明でも、それがわかる人とわからない人がいます。それが人の多様性でもありますので、いろいろな人に説明をしてみてください。その中で気づくことがきっとあると思います。
34	人とどのように関わるかがわかりません。立ち歩いたりしても良いのですか？ →どのようにでも関わってください。「授業の目標」を達成すること、そして大前提の「三方よし」、これが満たされていれば、何をしてもOKです。立ち歩きは当然必要になるとお思います。協働して学ぶ仲間は、クラスの31名になりますので。
35	図の書き方がわからなかったです。 →自分で人に説明できるような図を作れば良いので、どんな形でもどんな風でも構いません。わからないときは、他の人の図で、よくわかるものがあったら、それを写させてもらっても構いません。大事なことは、図を描くことは「方法」に過ぎないということです。「授業の目標」が第一です。
36	先生が教えてほしい。 →授業で私が伝えるべき中身は、全部、教科書とプリントに書いてあります。なので、皆さんが文を読むことは、私の説明とほぼ同じです。それがわからないときにどうするか。解決策の最も有効な方法は、周囲の人に聞く、ということです。仮に私が32名の生徒の皆さん、一人一人にわかる方法で教えるとなると、全員がわかる講義というのは存在しませんので、32名の一人一人と対話しなくてはなりません。それでは授業時間はいくらあっても足りません。ただし、授業時間以外に聞きに来るのは構いませんので、遠慮なくどうぞ来てください。
37	先生が自分から教えることがないので、先生がテストに出しおそうところがわかりづらくて、テスト勉強がやりにくそう。 →従来やってきたやり方と違うからだと思いますが、逆に見れば、「授業の目標」で授業の肝（要点）を明確に示していますので、それを理解して、他の人に説明できるレベルになれば、何を問われても、答えられます。つまりテスト対策はばっちり！ということです。授業中に他の人に教えてもらう、他の人に教える、この活動でテスト対策の土台は完成します。あとは、定着させるために身につけた知識や考え方を「使う」ことですね。
38	全てが難しい… →難しいことは、他の人に聞くことが解決の第一歩です。自分一人で悩みを抱えても、解決はそう簡単ではないと思いますので。
39	他に、どのページを見れば良いのかわからない。 →何をしたいですか？それによりますね。基本的にどのページを見ても構いません。制限されるものではないのです。「授業の目標」の理解に必要な情報は、指定された教科書のページには書かれていますので、それは参考にしてください。
40	体内と体外の違いがわからなかった →他の人たちも困っている問題になっていますね。授業のテーマとは少しずれますので、次の授業で少し情報を提供します。
41	単純に何をすれば良いのか、何が理解できていて、できていないのか、わからず混乱していた。 →何をすればよいのか、は人それぞれです。目標は決まっていますので、それを達成するには、どうすればよいのか、そこから考え、そして実行してみてください。まずは動き出す、ということです。
42	友達にわからないことを進んで聞けなかったから、次の授業ではたくさん聞く。 →ぜひそうしてください！ それがこの授業の基本です。
43	理解できてないところは、もっと読んだり聞いたりしていきたい。 →皆でいる時間なので、その条件も有効に活用してくださいね。